

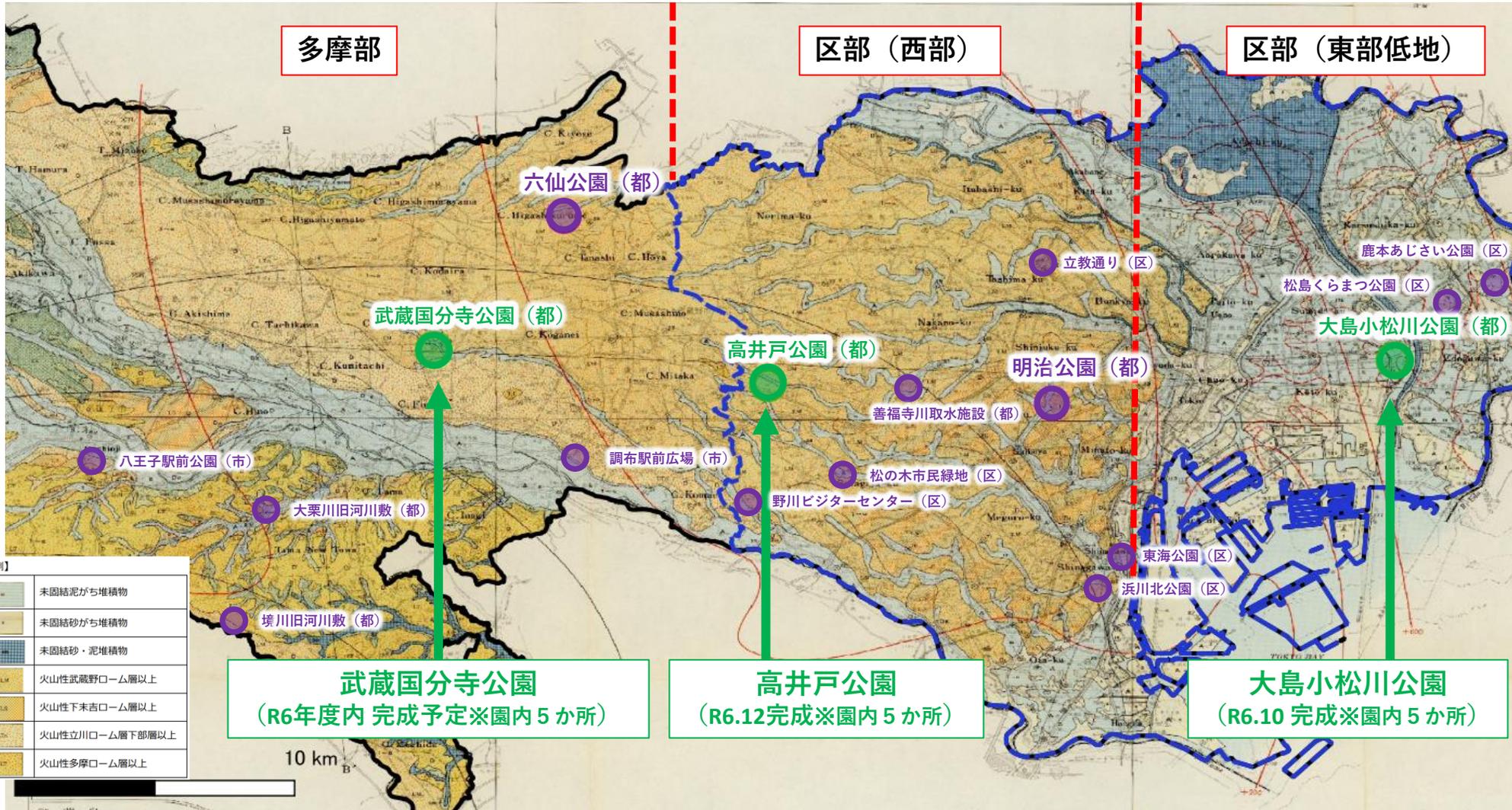
(1) 先行実施事業・普及啓発
・ロードマップ等について

1. 都内の先行実施における取組状況

■ 先行整備実施箇所

● : R6年度に都立公園設置

● : その他の設置施設
 レインガーデン等の
 グリーンインフラ設置施設 (公共)



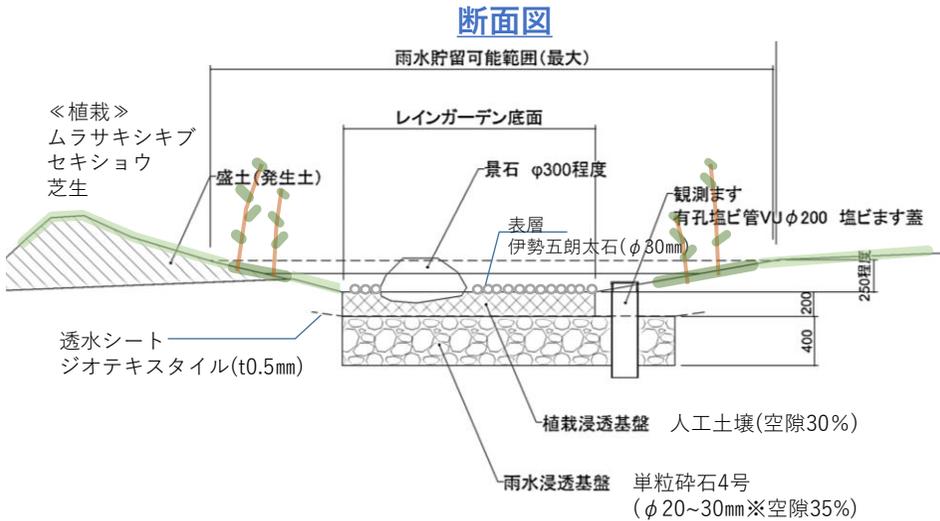
東京都表層地層図 (国土地理院地図を加工して使用)

※R6.12時点リスト (現在調整中につき追加変更の可能性あり)

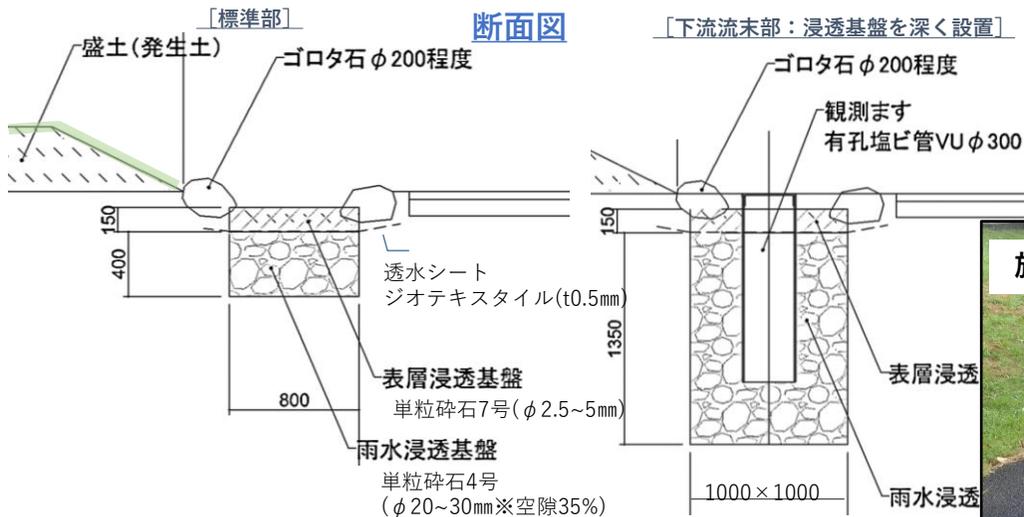
2. 都立公園への検証フィールドの設置

■大島小松川公園（江東区・江戸川区）

〔レインガーデン（雨庭）〕



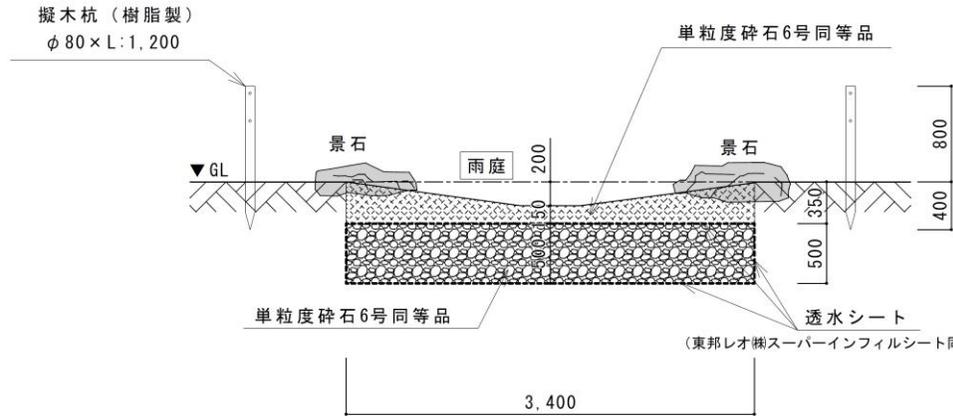
〔バイオスウェル（緑溝）〕



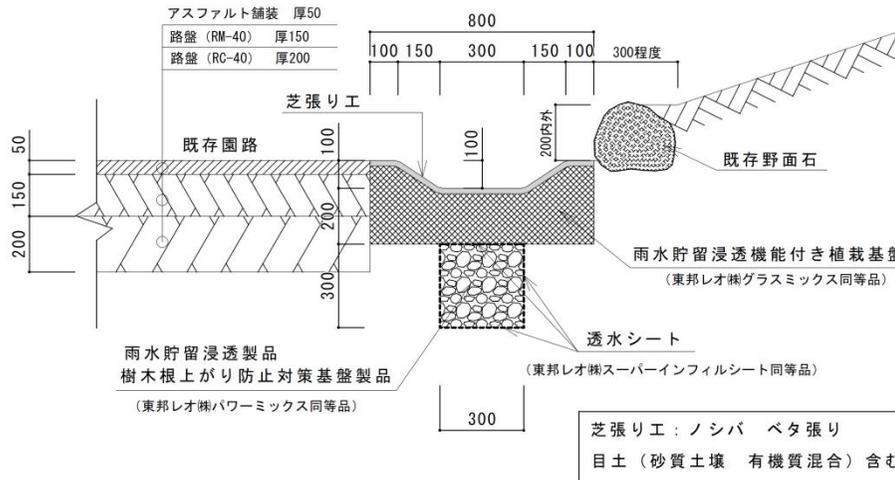
2. 都立公園への検証フィールドの設置

■高井戸公園（杉並区）

〔レインガーデン（雨庭）〕



〔バイオスウェル（緑溝）〕



2. 都立公園への検証フィールド設置

■ 設置位置への工夫

〔有識者等との現地確認〕



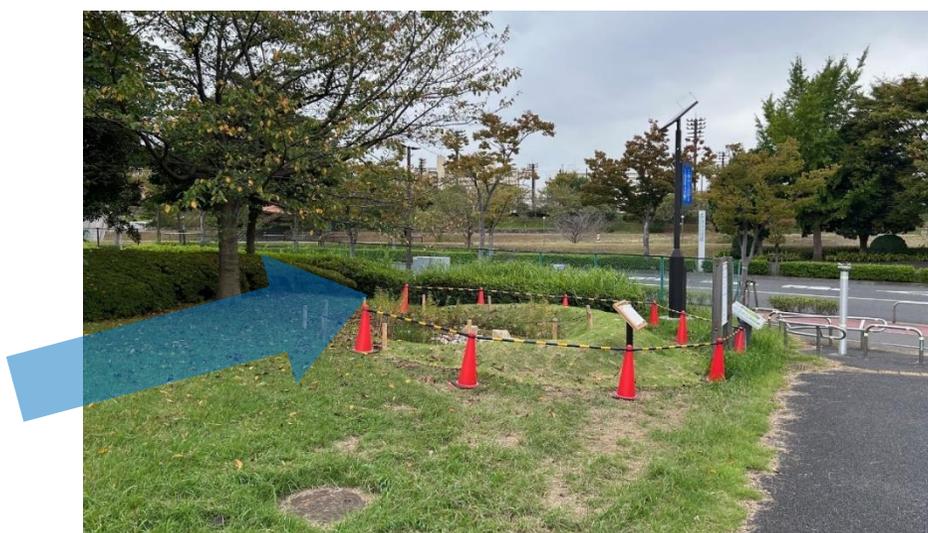
〔集水における検討〕

平面図

レインガーデン-1



〔利用者等が目に留まりやすい位置〕



2. 都立公園への検証フィールド設置

■ 効果検証を見据えて

〔観測井の設置〕

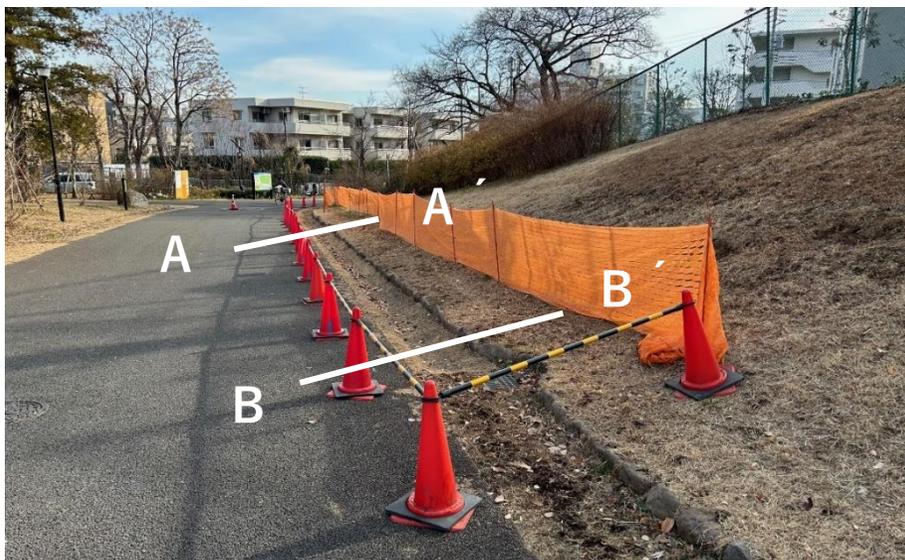


表層部：単粒碎石

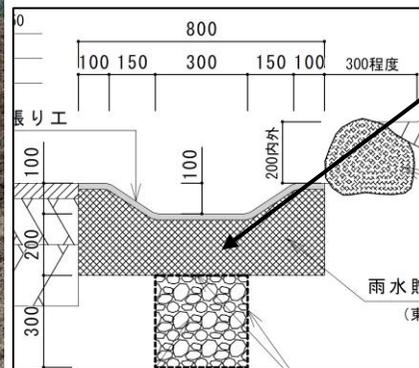
表層部：植栽基盤
(雨水浸透貯留機能付)



〔構造や材料の使い分け〕

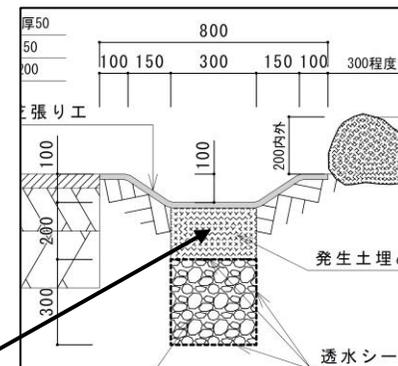


A-A'



植栽基盤 (雨水浸透貯留機能付)

B-B'



発生土

2. 都立公園への検証フィールド設置

■ 説明パネルによる機能の視覚化

雨水しみこみプロジェクト

あめにわ 雨庭 (レインガーデン)

【雨水をしみこませるグリーンインフラ】

地面に降った雨水を、しばらく貯めておき、ゆっくり地中にしみこませます。
下水道や河川に流れこむ水の量を減らすことで、洪水・浸水の防止に役立ちます。
暑さを和らげたり、生き物の住む場所を増やすなどの効果も期待されます。

整備前 **整備後**

側溝に
側溝から下水道や河川に

雨水を貯める (貯留)
ゆっくりしみこむ (浸透)

東京都都市整備局

雨水しみこみプロジェクト

りょっこう 緑溝 (バイオスウェル)

【雨水をしみこませるグリーンインフラ】

地面に降った雨水を、しばらく貯めておき、ゆっくり地中にしみこませます。
下水道や河川に流れこむ水の量を減らすことで、洪水・浸水の防止に役立ちます。
暑さを和らげたり、生き物の住む場所を増やすなどの効果も期待されます。

整備前 **整備後**

側溝に
側溝から下水道や河川に

雨水を貯める (貯留)
ゆっくりしみこむ (浸透)

東京都都市整備局



3. 補助事業を活用した区市の取組

■ 区市町村への補助事業（流域対策等強化・推進事業補助）

【補助対象事業】 ※下記施設の設置等に対して助成



一次貯留施設



浸透ます



浸透トレンチ



雨水タンク



レインガーデン
(雨庭)



気運醸成の取組
(出前講座等)

【補助対象範囲】



※令和6年度より
新規に補助対象

〔グリーンインフラに関する取組の補助申請事例〕 ※令和6年度

品川区	【公共施設への整備】 区立公園へのグリーンインフラ施設整備
世田谷区	【気運醸成】 世田谷グリーンインフラ学校～自分でもできる雨庭づくり～
墨田区	【気運醸成】 雨水ネットワーク全国大会における「あまみずフェスティバル」
杉並区	【気運醸成】 グリーンインフラの活用に関する区民との意見交換会
調布市	【先進的取組】 崖線樹林地等のグリーンインフラ活用に向けた現況調査
八王子市	【先進的取組】 協働によるグリーンインフラを用いた分散型治水方針策定・施行支援

4. 普及啓発の取組〔雨水しみこみプロジェクト〕

『雨水しみこみプロジェクト』



気候変動による激甚化・頻発化する豪雨災害に備え、河川や下水道があふれないようするため、雨水を街の中で、一時的に貯めたり、しみこませていくことが必要になります。

東京都では、雨水を「しみこませる」まちづくりを進める『雨水しみこみプロジェクト』をスタートさせました。

この取組を広めるため、行政・事業者・地域で活動する団体などの日々の取組を通して、広く普及啓発を行う『雨水しみこみアンバサダー』を認定しています。

雨水しみこみアンバサダー

行政・企業・個人など
みんなで取組を広める



東京都

認定

- ・ ホームページ掲載
- ・ 広報動画の配信
- ・ 表彰イベント 等



アンバサダー

- ・ 雨水浸透ますの設置
- ・ レインガーデン等のグリーンインフラ導入
- ・ 普及啓発イベント 等

【認定事業者数：69事業者（令和6年12月現在）】

4. 普及啓発の取組〔表彰式〕

■雨水しみこみプロジェクト 表彰式

開催日：令和6年12月20日（金）13:30～14:30

開催場所：都庁第二庁舎10階201・202

開催内容：

- (1) 開会挨拶 三宮都市整備局理事 / 閉会挨拶 長尾都市基盤部長
- (2) 雨水しみこみプロジェクトPR映像放映
- (3) 表彰 ①「雨水しみこみアンバサダー」6団体
(取組発表：大和リース、世田谷トラストまちづくり)
- ②「自由研究コンテスト（小学生）」7名

参加者数：約60人

(民間40人、行政5人、小学生および保護者13人、マスコミ2人)



雨水しみこみプロジェクトPR映像



会場の状況



表彰アンバサダーによる取組発表



自由研究表彰（小学生）

5. プラットフォームの考え方

◆ 委員会位置付け〔委員会（第1回）資料再掲〕

東京グリーンビズ
〔都所管局：政策企画局〕



建設局、下水道局

【情報共有】
課題、検証結果
施策展開、制度設計

雨水流出抑制に資する
グリーンインフラ

本検討委員会
〔事務局：都市整備局都市基盤部〕

【情報共有】
課題、検証結果
施策展開、制度設計

〔実装場所〕
公園、道路、河川、
庁舎、複合施設、事業所
集合住宅、戸建て etc

都内市区町村

※ 委員会の議題内容に応じて、
オブザーバーとして参加頂く予定

◆ 「区市町村」とのプラットフォーム

東京都総合治水対策協議会

東京都：都市整備局、建設局、下水道局
区市町村：全区市町村（島しょを除く）

◆ 「民間事業者等」とのプラットフォーム

雨水しみこみアンバサダー

〔登録：69社〕 令和6年12月末時点



- ・行政
- ・コンサルタント
- ・ゼネコン、施工業者
- ・その他

〔エンドユーザー（担い手）へのアプローチ〕

区市町村への補助事業
（各プラットフォームで取組事例展開）

6. 目標とロードマップについて

気候変動を踏まえた目標降雨に対し、河川・下水道整備と合わせて、既存の流域対策に加えてグリーンインフラを活用し、豪雨対策を一層強化していく。

東京都豪雨対策基本方針（令和5年12月改定）

